

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) イオンリテール株式会社 中四国カンパニー	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒732-0814 広島市南区段原南1丁目3-52
----	-------------------------------------	----	---

本票作成 部署名：人事総務部 総務グループ

主たる業種	分類コード	56	業種名：各種商品小売業
-------	-------	----	-------------

事業の概要	GMS（総合スーパー）を実施しており、岡山県内では、4店舗営業しています。
-------	---------------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	イオン倉敷店	岡山県倉敷市水江1
	②	イオンスタイル岡山	岡山県岡山市北区下石井1丁目2番1号
	③	イオン津山店	岡山県津山市河辺1000-1
	④	イオンスタイル岡山青江	岡山県岡山市北区青江2-7-11

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 4 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 30 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 4 年度)
	11,974 t CO ₂	13,660 t CO ₂	15,900 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	イオン倉敷店	4,139 t CO ₂
	②	イオンスタイル岡山	3,442 t CO ₂
	③	イオン津山店	3,309 t CO ₂
	④	イオンスタイル岡山青江	2,769 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	令和 元 年度	～	令和 4 年度	(4 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	△ 14.1 %	△ 32.8 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 電気使用量 (主に、空調、冷蔵冷凍)	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等
指標の状況	食料品スーパー業	0.799 以下	0.887	90.1%

【削減状況の自己評価】

温室効果ガスの排出量は、2018年度：11974 t/CO₂が、2019年度：13660 t/CO₂となり、昨対で114.1%と岡山青江店が7月以降加わり増加する、岡山青江店を除くと90.9%と大きく削減が出来た。2019年目標削減額と比較しても7.2%の削減が図れた。2019年度は、夏場に気温が高く空調の負荷が増加して電力使用量が上がるが、冬場は昨年比べて、気温が高く空調の電力使用量が下がった。気温対応でのこまめな空調コントロールと、エアーカーテン、ロードライン等冷蔵冷凍機器の正しい使用方法の徹底を心がけたのが大きく成果が上がる。

【推進体制】

当社は、ISO14001の登録証を取得しており、環境負荷が出来るだけ起きないように取り組んでいます。各店舗においては、店長がISO14001の推進責任者、人事総務課長をISO14001の推進担当者として認定し、主に、電気使用量の削減、資材関連の管理・削減の推進を行っています。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
イオン倉敷店 イオンスタイル岡山店 イオン津山店 イオンスタイル岡山青江店 (2019年7月オープン)	(2019年度実施分) 電気使用量削減への取組 省エネルギー チェックリストでの取り組み 空調：①店内温度の設定 ②空調の運転台数の制御 照明：①基本照明、間接照明の消灯時間の徹底 ②日没時間に合わせて照明時間を管理する。 冷ケース（冷蔵、冷凍）：①冷ケースの商品陳列についてロードライン、エアーカーテンの稼働推奨。②各設備での、デフロスト（霜とり）時間分散化等きめ細かく実施。 (今後の実施予定) 前年度実施した内容を、継続して実施する。 2020年度も同様な視点で電気使用量の削減を実施していく。

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	有	2019年7月オープンのイオンスタイル岡山青江店で6月に植樹を実施し苗木約1000本を店舗駐車場の外周に植え環境負荷の軽減に取り組む。
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

2019年7月26日に、イオンスタイル岡山青江が開店いたしました。
 ISO14001の正規なメンバーになるため、ISO14001の考え方に基づき環境負荷の削減に取り組んで参ります。エネルギーデータは、基準年度と比較して1店舗増加した事によりイレギュラーな数値となりますが令和4年度目標達成へ向けて取組んで参ります。